

令和 6 年度第 21 回役員会議事要旨

日 時 令和 7 年 2 月 12 日（水） 9 時 00 分～10 時 00 分
場 所 事務局大会議室
出席者 齋藤、井上、北島、池田、磯部、武山、高木、野田
(監事) 長津、宮林
(幹事) 鈴木
(オブザーバー) 林、鳥海、會澤、酒井、柴柳、豊岡、張

議 事

1 議事要旨の確認

学長から、令和 6 年度第 20 回（2 月 4 日開催）役員会議事要旨について確認があり、承認した。

2 審議事項

(1) 次期学部長の選考について

学長から、富山大学学部長選考規則第 2 条第 1 項に基づき令和 7 年 3 月 31 日任期満了に伴う次期学部長の選考について提案があり、審議の結果、承認した。

(2) 就業規則等に関係する規則の一部改正について

鈴木特命理事から、以下の事由に伴う就業規則等に関係する規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

- ・ 年俸制適用教員に人事院勧告を適用するための手当の制定
- ・ 60 歳以上の定年退職者を再雇用期間終了後も引き続き雇用できるよう改正
- ・ 特命診療助手について、救急以外の診療科等においても柔軟に活用できるよう任期の改正

(3) 「教員人件費ポイント実施要項」及び「学長管理ポイントの貸与について」の改正について

学長から、「教員人件費ポイント実施要項」及び「学長管理ポイントの貸与について」の改正について説明があり、原案のとおり学長管理ポイントを工学系に配分することについて承認した。

なお、学長から、今回配分するポイントのみでは教員数の不足は解消できず、教育の質の担保、教員の負担軽減を図るため、外部資金によるポイント外での教員の雇用や基幹教員制度を活用した他大学、企業からの人材の雇用等、学系においても人事計画を立てて取り組んでいただきたい旨の発言があった。

また、教員数の不足については継続的に検討していくこととした。

(4) 在宅勤務の試行実施要項の制定について

鈴木特命理事から、在宅勤務の試行実施要項の制定について説明があり、審議の結果、承認した。

(5) 外部資金獲得手当支給対象者の決定について

鈴木特命理事から、令和6年度の外部資金獲得手当支給候補者について説明があり、審議の結果、一部候補者の外部資金について確認し、対象外であれば除外することとし、承認した。

(6) クラウドファンディングの申請について

北島理事から、附属病院から申請のあったクラウドファンディングのプロジェクトについて説明があり、林附属病院長から詳細説明の後、審議の結果、承認した。

3 報告

(1) 教員の補充（採用者の決定）について

学長から、採用者の決定 15 件（人文科学系 1 件、教育学系 2 件、工学系 2 件、医学系 4 件、薬学・和漢系 1 件、芸術文化学系 1 件、教養教育学系 3 件、教育研究推進系 1 件（うち、若手 8 名、女性 7 名））について、報告があった。

4 その他

学長から、来年度の執行部等の体制及び今後のスケジュールについて報告があった。

以上